

熊本YMCA委員会編成 (任期:2009年7月~2011年6月)

委員会	委員長 副委員長	委員			担当 職員	
中央YMCA 運営委員会	吉本寛治(長) 平野俊晴(副)	牛島範子 下舞睦哉 村上範年	柏尾誠之 田中俊夫 森川禎子	桂 秀春 中林真理子 渡辺 健	齋藤邦義 福田 稠	松田誠一
上通YMCA 運営委員会	守田富男(長) 鈴木敏雄(副) 古木信子(副)	明石祥子 清野 健 前田香代子	石田 強 島 優子 棟方信彦	今村秀夫 高橋 平 村木壮一	木下慎太郎 堤 みか 森 茂雄	富森靖博
みなみYMCA 運営委員会	森 博之(長) 若永福子(副)	井上 新 後藤慶次 中川洋一 米倉容子	内村忠生 杉野茂人 中村陽志 吉本貞一郎	栗林由美子 高山與子 永野 茂	桑原純一郎 時任幸四郎 村上 博	岡 成也
ながみね・ けんぐん 運営委員会	平山俊生(長) 歌野清三(副)	内村公春 門永充弘 高濱 潤 村上澄夫	緒方健司 菅 正康 中川 功 横田佳恵	小川祐一郎 篠崎泰子 堀原園江 横田 博	柏原芳則 白木尚登 宮崎隆二 吉松裕藏	岡山富士男
むさしYMCA 運営委員会	米村謙一(長) 藤本義隆(副)	入佐孝三 田上 正 吉岡光憲	最相博子 田淵利文 来海恵子	島村保夫 土井尚典	高橋良明 山尾敏孝	大塚永幸
阿蘇YMCA 運営委員会	武藤興紀(長) 藤本猪智郎(副)	石田順子 河津謙二 竹原憲朗	内村 優 五嶋義行 藤崎岩男	梅井俊夫 坂田一幸	岡崎源次 園田弘美	福山裕敏
野外教育 運営委員会	川上安生(長) 椎葉朋子(副)	小山 徹 原田英美 村上日出一	鮫嶋 哲 藤田博史 山脇康司	白石貴美子 藤本雄介	中尾桂子 増田 愛	松田誠一
専門学校 運営委員会	上村眞智子(長) 中村邦雄(副)	荒木由起子 木本原志 松藤由美	岩切和子 野口チカ子 水元裕二	江上 緑 朴 哲浩 渡邊康一朗	江口清一 藤森正彦	神保勝己
東部YMCA 運営委員会	亀浦正行(長) 三嶋統吾(副)	赤星文比古 須古博之 本堀秀一	出 玲子 鶴田哲夫 森枝慶壮	小池美代子 仲井裕司	坂本美穂 保田井建	依田智義
ICR・ メンバーシップ 委員会	加藤國博(長) 小堀鈴代(副)	秋根年子 高口喜美男 村上美和	岩本 悟 俵 哲 山田芳之	金 聖孝 長澤忠雄 吉岡久美	佐藤典子 堀 隆之	埜 雄二

(敬称略)

Life 第30回

“いのち”“生活”  
“いきがい”をテーマに  
したメッセージ。



NPO法人  
くまもと子どもの人権テーブル  
代表  
砂川 真澄さん ②

いじめの加害者に焦点を当て、  
集団での「排除型」に対応する

いじめには被害者・加害者以外に、黙認する「傍観者」、行為には加わらずに加害者をあおってエスカレートさせる「観衆」も間接的な加害者として深く関係しています。集団による排除型のいじめが多い日本では、被害経験者より加害経験者の方が多いという調査結果もあり、いかに加害者となる子どもを減らすかが重要です。

私たちのワークショップのテーマは「ひとつのいじめはみんなの危険信号」。いじめに気づいた子どもが見て見ぬふりをせず行動を起こせるようになることです。糸糸を使った「いじめモード」のアクティビティでは、いじめが起こる集団に漂う不快な緊張感を疑似体験し、いじめをなくそうとする人が多ければ「いじめモード」をなくせることも実感してもらいます。通常、いじめは大人の目が届かないところで行われ、その実態や現状を正確に把握するのは困難です。しかし、いじめに悩む子どもたちは「体調を崩す」「学校に行きたがらない」など、何らかのサインを出しています。大人はそれを見落とさず、解決に導く手だてを考えることが大切です。(つづく)



KUMAMOTO YMCA NETWORK 毎回、地域YMCAの活動や取り組みについて順番にご紹介します。

YMCA学院

好きな道を歩いていくチカラを

2011年度の入学試験の願書受付が9月21日(火)よりスタート。下表のように各学科の定員締め切りまで入試を全10回実施します。学科や入試の形態によって、筆記試験や作文を課すケースもありますが、基本的に志望動機や将来の職業観、適性など面接を重視した入試です。面接での言動や態度は、普段の様子がそのまま出てきますので、日常的に関わっている友人や保護者、先生などへ思いやりや感謝の気持ちを持って接すること、業界のことに関心を持つておくことが必要です。

熊本YMCA学院で、「好きな道をずっと、歩いていくチカラ」を身につけてほしいと願っています。YMCA学院 事務局長 神保 勝己

入試日程	出願期間	選考日
第1回	9/21~10/ 6	10/10 (日)
第2回	10/12~10/20	10/23 (土)
第3回	10/25~11/10	11/13 (土)
第4回	11/29~12/ 8	12/11 (土)
第5回	12/20~ 1/ 5	1/ 8 (土)
第6回	1/11~ 1/19	1/22 (土)
第7回	1/24~ 2/ 2	2/ 5 (土)
第8回	2/ 7~ 2/16	2/19 (土)
第9回	2/21~ 3/ 2	3/ 5 (土)
第10回	3/ 7~ 3/16	3/19 (土)

ながみねファミリーYMCA

第23回ながみね祭 9/19 16時~

毎年恒例のながみね祭が、9月19日(日)に行われます。今回のテーマは「深めよう地域のキズナ 守ろう子どもの未来」。現在、ながみねファミリーYMCAでは、「支えあうコミュニティの創出」「子どもたちの人格の形成」「地球市民の育成」を活動指針として、様々なプログラムを展開しています。ながみね祭は、YMCAの会員や地域の方々など、多くのボランティアによって運営されます。得られた益金は、青少年の育成、アジア各地の支援、地域活動の支援に用いられます。のみの市、食バザー、手作りゲーム、ステージショーなど楽しい催しものがいっぱいです。ぜひご家族揃ってお越しください。抽選くじ付バザー券を発売中です。お早めにご購入ください。また、バザー品の寄贈もお願いしています。



ながみねファミリーYMCA 館長 岡山富士男

永草保育園

ともにぞだつ

春・山椒の木にいた青虫が園にやってきました。さなぎになって10日余過ぎた朝、綺麗なアゲハチョウになり「バイバイ！雨に気をつけてね！」という声の中、飛び立っていきました。次にやってきたのは、おたまじゃくし。給食を分けてあげてお世話をしました。足が出て手が出て尾が取れて、蛙になりました。年長組さんが相談して、近くの田んぼに逃がしました。

同じ頃、園の玄関にツバメが巣作りを始めました。やがて巣には餌をねだる2羽のひなの姿がある朝、1羽が巣から落ち、どうにもできずに心配していると、親ツバメがそばに寄り添いながら、近くの木に飛んでいきました。その2日後の朝、巣には2羽の子ツバメの姿があり、今巣立ちの練習中です。



こんな小さな命と共に永草保育園の子どもたちは育っています。永草保育園 園長 前田 茂子

YMCA NETWORK

熊本中央YMCA ☎096-353-6391	ながみねファミリーYMCA ☎096-385-0676
YMCA学院 ☎096-353-6393	熊本むさしYMCA ☎096-248-6334
YMCA学院高等学校 ☎096-353-6391	阿蘇YMCA ☎0967-35-0124
本部事務局・ICR ☎096-353-6397	赤水保育園 ☎0967-35-0024
熊本みなみYMCA ☎096-378-9370	尾ヶ石保育園 ☎0967-32-0213
上通YMCA ☎096-352-2344	永草保育園 ☎0967-32-0810
熊本東部YMCA ☎096-382-6661	リフレスおおむた ☎0944-58-7777
水前寺幼稚園 ☎096-362-4141	



YMCAが育む大切な価値 Caring(思いやり)、Honesty(誠実さ)、Responsibility(責任感)、Respect(尊敬心)にまつわる、エピソードやメッセージなどをご紹介します。

暑かった8月もようやく終わりましたが、今年は残暑も厳しいと言われていますね。だからと言って皆さん、お部屋や車の冷房の温度を下げすぎではありませんか？上通YMCAでは、プログラムメンバーや講師の皆さんと協力し、「地球のためにできること運動」を実施中です。館内の冷房は一定温度を守り、お互いに声をかけあってエネルギーの節約に努めています。熊本YMCAの使命の中に「地球環境の保全」があることを皆さん知っていますか？一人ひとりの意識で地球環境は変わります。みんなで人と自然がともに生きていける地球環境を、“責任”もってつくっていきましょう！(古閑)